

家庭科学習指導の展開例

各ライフステージ（乳児期・青年期・壮年期・高齢期・妊娠期）の
栄養的特徴と関係する配慮事項について話し合わせる事例

教材 A 福岡県高等学校家庭科研究部会編著『家庭科ノート』 P38

教材 B P38「各ライフステージの特徴と配慮を線で結んでみよう」の
拡大コピー

- ①各ライフステージの栄養的特徴と関連する配慮事項の組合せについて個人で考えさせる。教材 A を活用させる。
- ②組み合わせた理由を個人で付箋に記入させる。
- ③班で各ライフステージの栄養的特徴と関係する配慮事項の組合せ、組み合わせた理由を話し合う場を設定する。（班ごとに教材 B を配付する。）
- ④班で話し合ったことをクラスに発表するように指示する。

消費者トラブルのロールプレイングを行い、トラブルの原因と解決
策を考えさせる事例

教材 A DVD「若者を狙う悪質商法」～消費者トラブルの対処法～
福岡県消費生活センター

教材 B 「ロールプレイングで学ぶ消費者トラブル
君ならどうするこんなとき！ Part 2」改訂版
財団法人 消費者教育支援センター

- ①教材 A の事例 1 「マルチ商法トラブル」を視聴させる。
- ②マルチ商法の問題点について理解させる。
- ③教材 B（シナリオ 13）の一部を使用し、友人をマルチ商法に誘うための台詞、マルチ商法についてどういう点が問題なのか、またマルチ商法の被害に遭わないための方策を説明する司会者の台詞を、個人で考えさせる。
- ④登場人物の台詞を班でまとめさせる。
- ⑤実際にロールプレイングしながら全体に発表する場を設定する。
- ⑥悪徳商法に対する自分の考えをまとめさせる。